

研究主題

「いきいき わくわく みんなで取り組む 岩美っ子」

～仲間との豊かなかかわりを通して運動する楽しさを実感できる体育学習～

1 研究主題及び研究について

昨年度は、第53回中・四国小学校体育研究大会（愛媛大会）において、「日常的に取り組める運動を通して、自ら進んで体力を高める子どもを育てる」をサブテーマに「体づくり運動（多様な動き・体力）」領域で実践発表を行った。2ヶ年に渡る同テーマでの研究を終え、今年度はサブテーマを一新し、「仲間との豊かなかかわりを通して運動する楽しさを実感できる体育学習」として「器械運動（跳び箱運動）」領域での研究を進めてきた。12月には、東部教育局から長見圭祐指導主事を指導助言者にお招きし、第5学年「跳び箱運動」の授業研究会を開催した。

当日の授業では、iPadを活用して友達同士で映像を撮り合い、その映像を示しながら活発にアドバイスをしている児童の姿が見られたり、できなかった技ができた友達と抱き合って喜び合っている姿が見られたりするなど、今年度のサブテーマに迫る授業であった。研究協議では、iPadなどの映像を使用することで、児童の関心・意欲や思考・判断を活性化させることにつながり、それが技能の習得へとつながっていくこと、そしてその映像は教師の評価にも有効であることなど、ICT活用の良さについて再認識することができた。また、場の設定を工夫することで場の数が増え、安全管理が難しくなるなどの課題点についても議論された。

2 具体的な取り組み

4月20日（水）	第1回部会 研究テーマ・事業計画・役員決定
12月16日（金）	岩美郡小体研授業研究会
	第5学年 器械運動（跳び箱運動）
	「心も体もシンクロさせよう 跳び箱運動」
授業者	岩美北小学校
	小林 祐介 教諭
	石名 勝実 教諭
指導助言	県教委 東部教育局
	長見 圭祐 指導主事